

平成29年度 事務事業評価シート

事務事業名	狭あい道路拡幅整備					所管	都市づくり部	
							建築課	
事務事業の概要	行政計画	事業NO.	77	計画事業名	狭あい道路拡幅整備			
	長期総合計画体系	[基本目標] II-1. 個性を活かしたまちづくりの推進					事業の開始・終了年度	
		[小 柱] (1)暮らしを支える都市基盤の充実					[事業開始]	平成 4 年度
		[施策] ②防災都市づくりの推進					[終了予定]	- 年度
	根拠法令等	条例・規則	[法令等名]	東京都台東区狭あい道路拡幅整備条例・同施行規則				
	事業対象	狭あい道路(幅員4m未満の道で、建築基準法の規定により区が指定した道路)に接する敷地で建築等を行う建築主						
	事業目的	区内には数多くの狭あい道路が存在し、住みよい環境づくりの面で多くの課題を抱えている。狭あい道路の拡幅整備を支援することで、これら課題を解消し、防災性や住環境の向上を図り、安全で快適なまちづくりを推進することを目的とする。						
	事業内容	<p>狭あい道路に接する敷地で建築等を行う際、確実に後退部分の舗装整備が行われるよう本事業を実施し、狭あい道路の解消を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本区が狭あい道路の拡幅整備のために必要となる用地を舗装整備する。 ・狭あい道路の拡幅部分の整備(門、塀、樹木等の除去・移設)費用の一部を補助する。 ・本事業によって拡幅整備が行われた部分には、後退済標示板を設置する。 						
委託の有無	なし	委託内容						
補助金の有無	国							
事務事業の実績	種 別	指標の名称	(単位)	目標値 (30年度)	26年度	27年度	28年度	
	活動指標	拡幅整備協議件数(任意含む)	件	170	222	219	216	
		狭あい道路拡幅整備延長	m	900	981	1,064	1,173	
	成果指標	狭あい道路拡幅整備延長(累計)	m	26,549	22,511	23,575	24,748	
		狭あい道路拡幅整備率	%	25.4	21.6	22.6	23.7	
	決算額 (単位:千円)				114,945	130,809	106,192	
	事務事業コスト (単位:千円)	人にかかるコスト(人件費など)			25,504	24,060	26,751	
		物にかかるコスト(物件費・維持補修費)			50	120	121	
		その他のコスト(扶助費・補助費など)			114,895	130,690	106,071	
		総経費			140,449	154,870	132,943	
財源項目 (単位:千円)	受益者負担額(使用料・手数料・負担金など)			0	0	0		
	その他特定財源(国や都の支出金・財産収入など)			0	0	4,051		
	一般財源(区負担額)			140,449	154,870	128,892		
前回評価から改善した事項	狭あい道路の拡幅整備に要する費用の一部について、国庫補助金の活用によって歳入確保が図られた。							
評価の視点	評価	評価の理由						
	必要性	3	狭あい道路の現状や拡幅整備の必要性について、建築主の理解の下、安全で快適な災害に強いまちづくりを進めていくためにも、本事業は必要である。					
	効率性	3	狭あい道路を解消するために、土地の収用を行ったり、立ち退きを迫ったりすることなく、狭あい道路の拡幅整備を行うことが可能である。					
	手段の適切性	3	建築基準法においては、狭あい道路の拡幅整備までは規定されていないため、本事業によって拡幅整備を行うことは適切である。					
	目的達成度	4	本事業を実施して以降、建築等更新時の狭あい道路整備率は、年々向上している。これは、建築主への狭あい道路拡幅整備の必要性や制度の普及啓発により、一定の理解・周知がなされたと考えられる。					
[評価の理由] (区民生活への影響を十分考慮すること)					評価結果	今後の方向性	拡大 改善 維持 縮小 廃止・終了	
本事業を実施することで、建築基準法上の道路位置が明確になり、建築工事完了後の門扉や塀等の道路突出を抑止することができる。引き続き区が積極的に関与し、狭あい道路拡幅整備事業を着実に進めていくことが必要である。						維持		